

## ニュースクリップ &amp; 映像教材

### ■eスクール ステップアップ・ キャンプ2021 アーカイブ映像公開

令和4年2月5日、(一財)日本視聴覚教育協会、日本視聴覚教具連合会主催、文部科学省共催による標記研修イベントは「GIGAスクール ステップアップ～教育のDX実現に向けて～」をテーマに1,238名の登録参加を得てオンライン開催した。当日の研修内容はアーカイブ映像(写真)で、令和4年3月31日(木)まで下記URLから参加登録により視聴できる。  
<https://shiguren-online.net/eschool2021/>



### AV情報

#### ■法務省「成年年齢下げに向けた高校生向けリーフレット」公開中

法務省では、令和4年4月に実施される成年年齢の引下げなどに伴い、成年に達する年齢を間近に控えた高校生を対象に、契約を題材とした私法の基本的な考え方を伝えるとともに、権利・義務の主体として能動的に行動することの意義や法的なものの考え方を学ぶためのリーフレットを作成し、HPに公開している。また、確認テストや専門家(法学者、弁護士、司法書士)による解説動画も公開中。詳細は、法務省HPより、「成年年齢下げに向けた高校生向けリーフレット」を検索のこと。  
＜問い合わせ先＞法務省大臣官房司法法制部司法法制課司法制度第二係 TEL 03-3580-4111(代表) 内線 2364

■番組を視聴する会 第15回「震災を伝える・記録する・考える～『誰一人、取り残さない』ためにできること～」、企画展「『報道ステーション 伝えるチカラ』震災から11年～現代を映す美術

#### 的アプローチ」開催中

(公財)放送番組センターは、標記の会および標記企画展を開催している。

○番組を視聴する会 第15回「震災を伝える・記録する・考える～『誰一人、取り残さない』ためにできること～」

＜日時＞令和4年3月27日(日) 11:00～16:15まで。ただし、月曜休館、3月21日(月・祝)開館、22日(火)休館。

＜会場＞放送ライブラリー情報サロン20席(横浜市中区日本通11)

＜内容＞「NNNドキュメント'11 3・11大震災シリーズ4『家族を守れ“神様のバス”』」等、テレビ6本、ラジオ1本の番組。

○企画展「『報道ステーション 伝えるチカラ』震災から11年～現代を映す美術的アプローチ」

＜日時＞令和4年4月10日(日) 10:00～17:00まで。休館日は、同上。

＜会場＞放送ライブラリー展示フロア(同上)

＜内容＞震災の伝え方、伝える場所～スタジオセット、OP(オープニング)CGができるまで等。

<問い合わせ先> (公財) 放送番組センター  
TEL 045-222-2828

### ■3D&バーチャルリアリティ展

RX Japan (株) による、第33回日本ものづくりワールドにおいて、標記展示会が開催される。

<日程>令和4年3月16日(水)~18日(金)

10:00~18:00。最終日のみ17:00。

<会場>東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)

<内容>VR、MR、AR製品、最先端の映像技術、3D技術の展示。要事前申込。

<問い合わせ先>RX Japan (株) 内 日本ものづくりワールド事務局 TEL 03-3349-8506

### ■国際子ども図書館「子どものための絵本と音楽の会」

国立国会図書館国際子ども図書館は、東京・春・音楽祭実行委員会との共催にて標記の会を開催する。

<日時>令和4年3月27日(日) 13:30~14:00、15:00~15:30

<会場>国際子ども図書館レンガ棟3階ホール(東京都台東区上野公園12-49)

<対象>中学生までの子どもおよびその保護者。原則として子ども1名につき保護者1名。

<内容>クラリネット、コントラバス、ピアノの演奏に合わせて、デイビッド・リッチフィールド作、俵万智訳の絵本『クマとこぐまのコンサート』(ポプラ社 2021年)の朗読を楽しむ。参加費無料。各回60名程度。要事前申込。申込多数の場合は抽選。申込締切は、令和4年3月10日(木)。

<問い合わせ先>東京・春・音楽祭実行委員会「絵本と音楽の会」係 TEL 03-5205-6497

### ■ポーラ伝統文化振興財団助成先 募集

(公財)ポーラ伝統文化振興財団では、日本の伝統文化の維持・向上に貢献するため、その助成先を募集している。

<対象分野>伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動等で有効な成果が期待できる事業に対し、補助的な援助を行う。

<助成金額(目安)>補助的な援助を実施することを前提に1件あたり、30~200万円程度。

<助成期間>1事業年度単位(4月1日~翌年3

月31日までの1年間)、長期にわたる事業の場合、3年程度をめぐりに複数年助成を行うことがある。

<締切>令和4年3月31日(木)当日消印有効。

<問い合わせ先>(公財)ポーラ伝統文化振興財団事務局 TEL 03-3494-7653(10:00~17:00土日祝祭日除)

### ■(一財)三菱みらい育成財団「教育活動」助成先募集

(一財)三菱みらい育成財団では、未来を担う子ども・若者の育成を目的に、教育機関への助成を行っており、その助成先を募集している。

<カテゴリー「プログラム」(助成対象者)>

1「心のエンジンを駆動させるプログラム」(高等学校等)、2「心のエンジンを駆動させるプログラム」(教育事業者、大学等、地方公共団体等)、3「先端・異能発掘・育成プログラム」(大学等、研究機関、教育事業者)、4「21世紀型教養教育プログラム」(大学等、教育事業者)、5「教員養成・指導者育成プログラム」(大学、研修機関、教育事業者)。助成期間は、1年間。取組の定着を目的に原則3か年まで継続助成(成果報告の内容次第では、継続助成しない場合もあり)。金額、件数は、カテゴリーによる。

<締切>令和3年4月4日(月) 17:00

<問い合わせ先>(一財)三菱みらい育成財団  
MAIL info@mmfe.or.jp

### ■武田科学振興財団「2022年度中学校・高等学校理科教育振興助成」募集

(公財)武田科学振興財団では、中学校・高等学校の理科教育に貢献する研究または実践を課題として、その助成先を募集している。

<分野>中学校・高等学校理科教育

<応募資格>国内の中学校・高等学校(高等専門学校除)およびそれに準ずる機関の教員および職員。

<助成金額>1件30万円。70件程度。

<締切>令和4年4月5日(火) 24:00

<問い合わせ先>(公財)武田科学振興財団 研究助成事務局 TEL 06-6233-6103

### ■中央教育研究所「教科書研究奨励金」公募

(公財)中央教育研究所では、若手の研究者による教科書に関する研究の発展と日本の教育の改善を目的とし、教科書に関連する研究に奨励金を交

付しており、その交付先を公募している。

＜助成対象＞日本および諸外国の学校またはその他の教育機関で使用されている教科書についてのさまざまな研究。教科は問わない。教科横断的な研究、諸外国の教科書研究など。

＜応募資格＞大学院生、大学教員、研究者等。

＜交付金額＞1件につき20万円。

＜締切＞令和4年4月25日（月）

＜問い合わせ先＞（公財）中央教育研究所

TEL 03-5390-7488

## 研究会情報

### ■公開シンポジウム「世界の高大接続の現状と課題」

日本学術会議心理学・教育学委員会高大接続を考える分科会他主催による標記シンポジウムがオンラインにより開催される。

＜日時＞令和4年3月12日（土）14：30～17：00

＜内容＞報告「高大接続の視点から見た初年次教育の動向と新入生のプロフィール」他、指定討論等。定員300名。要事前申込。

＜問い合わせ先＞日本学術会議 MAIL jimujera.jp

### ■中央教育研究所「教育シンポジウム in 東京 2022」

（公財）中央教育研究所は、「今こそ『深い学び』を問い直す～その趣旨と実践事例から～」をテーマに標記シンポジウムをオンデマンドによる動画配信で開催する。

＜配信期間＞令和4年3月14日（月）12：00～3月31日（木）20：00

＜内容＞基調講演、トークセッション等。参加費は、1,500円。要事前申込。申込締切は、令和4年3月27日（日）20：00。

＜問い合わせ先＞（公財）中央教育研究所

TEL 03-5390-7488

### ■語学教育研究所「小学校英語指導者養成講座」

（一財）語学教育研究所では、「高学年で伸ばしたい英語力～中学年の外国語活動を土台に、中学校英語に続く教科英語を考える～」をテーマに標記講座をオンラインにて開催する。

＜日時＞令和4年3月21日（月・祝）14：00～17：00

＜内容＞聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの指導。参加費は、非会員1,000円。学部学生無料。定員60名。要事前申込。申込締切は、令和4年3月13日（日）12：00。

＜問い合わせ先＞（一財）語学教育研究所

MAIL office@irlt.or.jp（メール対応は月火木金11：30～16：30）

## 学会情報

### ■AI時代の教育学会「2021年度第2回研究会」

AI時代の教育学会では、「1人1台端末時代の情報モラル教育／一般」をテーマに、標記研究会をオンラインにて開催する。

＜日時＞令和4年3月13日（日）13：00～15：40

＜内容＞1人1台端末環境下における情報モラル教育のあり方や情報活用能力のカリキュラムへの位置付け、発達の段階に応じた情報モラル教育の必要性や具体的な指導についての検討。要事前申込。

＜問い合わせ先＞AI時代の教育学会

TEL 03-6205-4531

### ■CIEC「春季カンファレンス 2022」

CIEC（コンピュータ利用教育学会）研究委員会では、標記研究会をオンラインにより開催する。＜日程＞令和4年3月19日（土）、20日（日）※1日のみの日程となる場合がある。

＜内容＞学びとコンピュータ・ネットワーク利用やICTを活用した新たな学び・教育方法などに関する研究・実践の発表、小中高生による発表（U-18発表）等。参加費は、非会員3,000円（電子版論文集付）、小中高生（指導教員含）無料（電子版論文集付）。

＜問い合わせ先＞CIEC事務局 MAIL jim@ciec.or.jp

## 各地の情報

### ■山形国際ドキュメンタリー映画祭「出張上映&親子ワークショップ」

認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭では、やまがた文化の回廊フェスティバル2022において、標記ワークショップを実施する。

＜日時＞令和4年3月27日（日）10：30～14：33

＜会場＞やまぎん県民ホールスタジオ2、練習室

## 3 (山形県山形市双葉町1-2-38)

<内容>アニメーション上映「ゼロ弾きのゴージュ」(10:30、13:30～)鑑賞料金800円、定員各回50名、親子ワークショップ「イラストを動かしてアニメーションを作ってみよう！」(10:30～12:00)、参加料金(材料費)500円、定員10名。ただし、ワークショップ参加者は、13:30からの上映は無料。要事前申込。申込先着順。申込締切は、令和4年3月25日(金)。

<問い合わせ先>認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 TEL 023-666-4480

### ■令和3年度東京学芸大学附属学校現職教員研修講座「深い学びと学習評価の改善を意識した単元計画」

東京学芸大学附属高等学校では、標記講座をオンラインにより開催する。

<日時>令和4年3月30日(水)10:00～12:00

<対象>教員及び教員志望の学生300名程度。

<内容>思考力・判断力・表現力を伸ばす深い学びを可能にする教材と、その教材を用いた授業で伸ばした力を評価する方法とともに、学習評価の改善を意識した単元計画(数学Iと数学Aの分野を中心)を提案。要事前申込。申込締切は、令和4年3月23日(水)。

<問い合わせ先>東京学芸大学附属高等学校 数学科 佐藤亮太 TEL 03-3421-5151

### ■令和3年度研究発表会「教科横断的な学習としてのSTEAM教育の実現をめざしたカリキュラム開発」(2年次)

大阪教育大学附属天王寺小学校では、標記発表会をオンデマンドで配信する。

<日程>令和4年3月18日(金)～30日(水)の間で配信。

<対象>教職員、教育関係者、教職を目指す学生の方。

<内容>授業のようすや、その前後の時間のようすを撮影したものに指導のポイント等を加え、10～20分に編集、オンデマンド方式で配信。要事前申込。申込締切は、令和4年3月16日(水)。

<問い合わせ先>大阪教育大学附属天王寺小学校研究部 MAIL tskenkyu@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

### ■大阪私学教育情報化研究会「2021年度春の研究

### 発表大会」

大阪私学教育情報化研究会は、「新しい教育実践・学習指導要領に向けて、隣の学校何してる？」をテーマに標記大会をオンラインにて開催する。

<日時>令和4年3月26日(土)14:00～17:15

<会場>大阪私学教育会館3階会議室(大阪市都島区網島町6-20)リアル会場もオンライン参加。

<対象>教員(情報・英語など)、ICT教育に興味・関心をもつ教育関係者。

<内容>全体講演、分科会、企業パート、実践報告等。要事前申込。

<問い合わせ先>研究会事務局(アサンプション国際中学校高等学校) 岡本弘之 TEL 072-721-3080(代表)

## 文部科学省選定作品

### ■1月選定 紙しばい DVD

「コンコンきつねのおにはそと」紙8枚<幼児、教養>(株)童心社

「かまた先生のはだかのおうさま」紙12枚<少年、教養>(株)童心社

「レインボーストーリーズ LGBTsと社会①職場～声に出せないハラスメント～」D25分、「同②家族～自分の子どもが当事者だったら～」D21分、「同③公共機関～誰もが安心して相談できる窓口へ～」D22分<成人、地域社会生活(人権)>(株)サン・エデュケーショナル

「レインボーストーリーズ LGBTsと医療①患者とのコミュニケーション」D21分、「同②誰もが安心して通える病院づくり」D23分<成人、職業の知識技術(医療・福祉)>(株)サン・エデュケーショナル

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/movie/main9\\_a1.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm)

### 計報

全国視聴覚教育連盟常任理事(元事務局長)・元(財)日本視聴覚教育協会評議員の松田實氏は、去る2月23日逝去された。享年87歳。

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。